

第95回 定時株主総会

FDK株式会社
2024年6月26日

「招集ご通知」P.16～P.18

報告事項

～ 2023年度の振り返り ～

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

ご挨拶

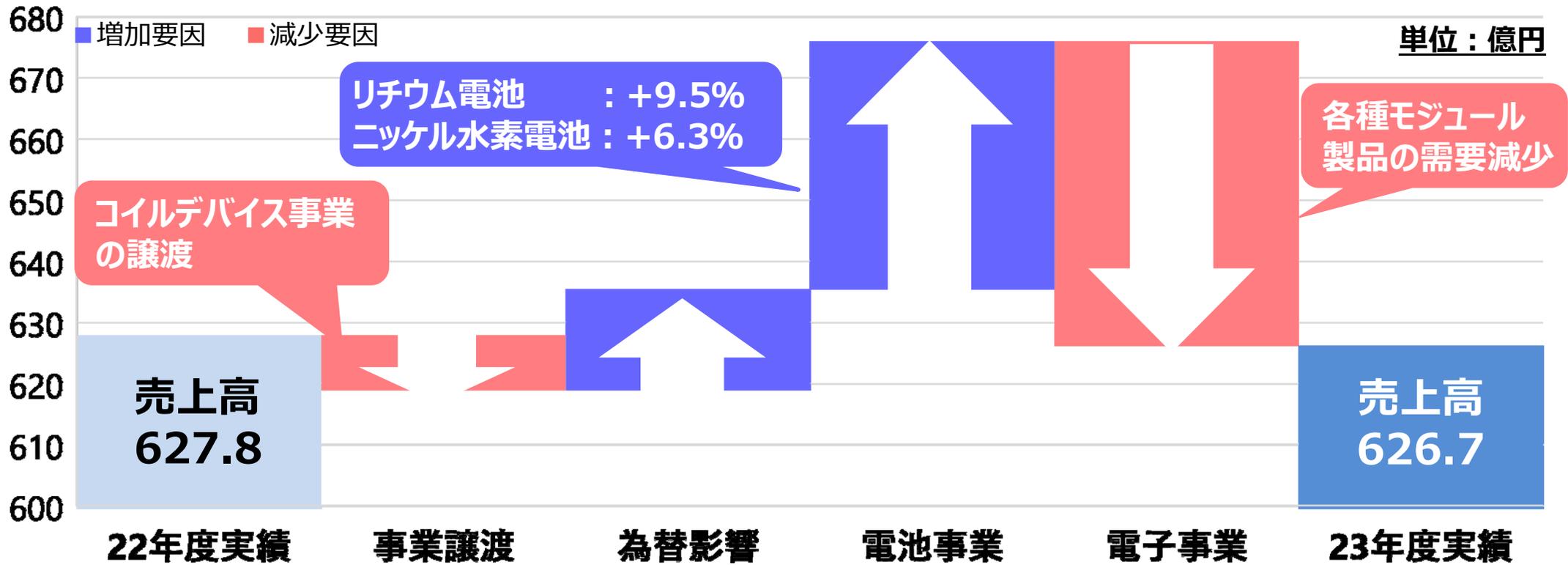
監査報告

報告事項

決議事項

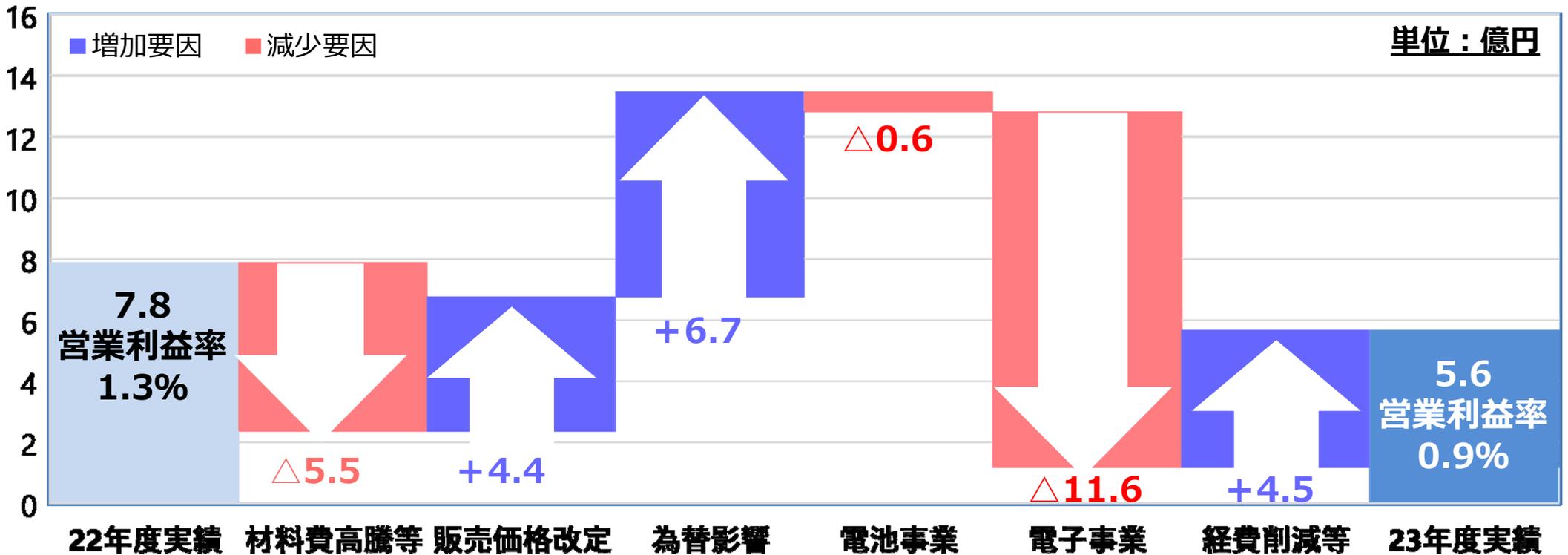
2023年度の振り返り ～市場情勢と売上動向～

- ・市場情勢：COVID-19が終息し経済活動が正常化も原材料費価格の高止まり、物価高騰、ウクライナ情勢の長期化、中国経済の懸念など先行き不透明な状況で推移
 - ・売上動向：前期並で推移、為替影響を除くと2.8%の減収
 - 電池事業：リチウム電池およびニッケル水素電池の売上が国内外で増加（事業全体で9.8%増収※）
 - 電子事業：モビリティ、タブレット用途向けの各種モジュールの減少（事業全体では28.5%減収※）
- ※為替影響を除く



2023年度の振り返り ～営業利益の動向～

- **原材料費高騰等**：販売価格改定を実施し、原材料費高騰影響抑制
 - 為替影響：約7億円の好転影響（電子事業はマイナス影響・電池事業はプラス影響）
- **通常ビジネス**：約8億円の減益
 - 電池事業：ニッケル水素電池のモデルミックス影響・リチウム電池の材料費高騰による減益影響をアルカリ電池や設備関連ビジネスの増益により相殺
 - 電子事業：各種モジュール等の売上減少影響もあったが、モデルミックス、経費削減等により一部抑制するも減益



2023年度の振り返り ～経営品質向上・構造改革等～

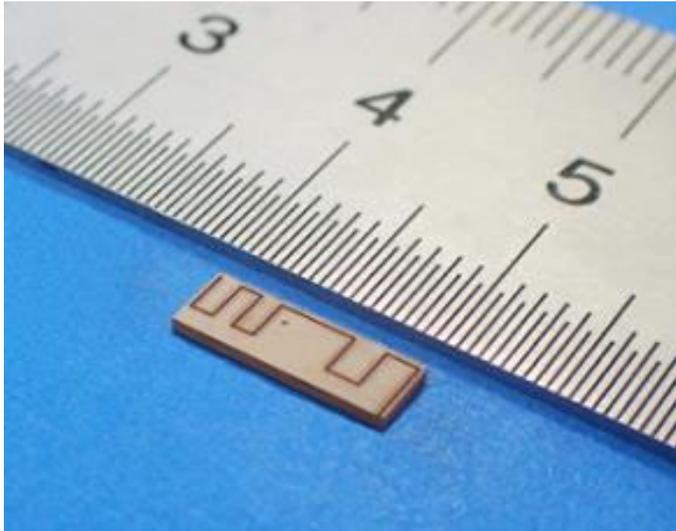
- 23年8月：健康経営のスタート
 - 24年3月：「健康経営優良法人2024」認定取得
- 23年3月：当社のDXプロジェクトスタート
 - 24年1月：「DX認定事業者」認定取得
- 24年3月：BAOTOU FDK CO.,LTD. (包頭富士電気化学有限公司)設立
 - ※ BAOTOU SANTOKU BATTERY MATERIALS CO., LTDの出資持分取得
- 24年3月：SMD対応小型全固体電池の固定資産を減損処理



[BAOTOU FDK CO.,LTD.の設立]

2023年度の振り返り ～将来事業への布石～

- 23年 9月：世界最小の「Bluetooth® Low Energyモジュール」を製品化し
サンプル出荷を開始
- 23年11月：ニッケル亜鉛電池 実用レベルの長期耐久性の確保を確認
- 24年 2月：車載アクセサリ市場向け長寿命ニッケル水素電池の開発
～耐久性に優れた新材料採用で長寿命化ニーズに対応～
- 24年 3月：BAOTOU FDK CO.,LTD. (包頭富士電気化学有限公司)設立



〔 Bluetooth Low Energyモジュール 〕

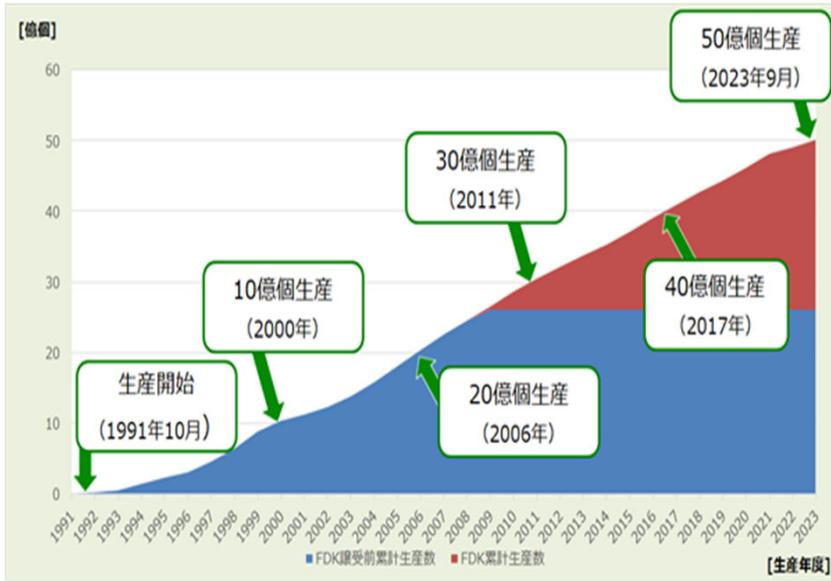
〔 ニッケル亜鉛電池 実証実験 〕

〔 長寿命ニッケル水素電池の開発 〕

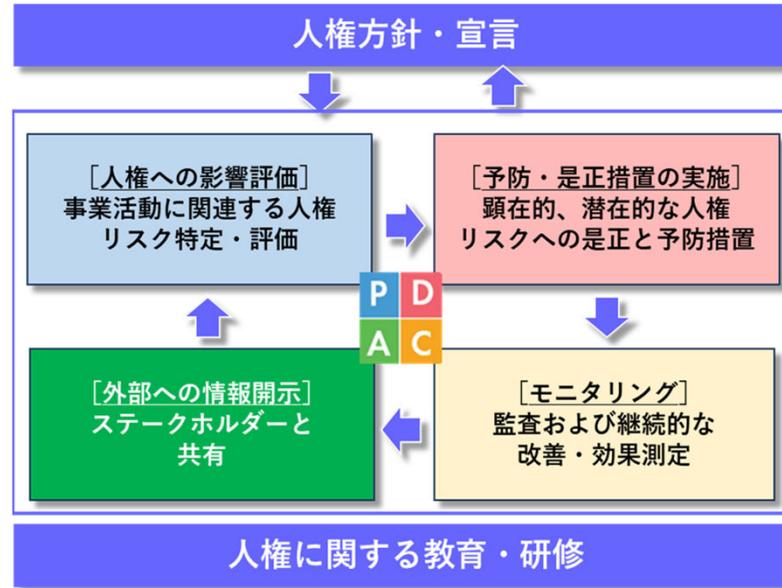
※Bluetooth®はBluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

2023年度の振り返り ～その他トピックス～

- 23年 9月：ニッケル水素電池累計生産数50億個突破（1991年生産開始）
- 23年11月：FDKグループの人権方針策定
～人権方針、デューデリジェンスの仕組みおよび推進体制の構築～
- 24年 1月：令和6年能登半島地震への支援実施
フードバンクふじのくに（静岡）へ災害備蓄品寄贈
- 2023年公開版 Japio – SDGs特許インデックスによる企業ランキング（電子部品・デバイス・電子回路製造業）で「1位」を獲得※前年4位



[ニッケル水素電池の生産推移]



[人権デューデリジェンスプロセス]



[災害備蓄品寄贈]

2024年度以降の取り組み

ご挨拶

監査報告

報告事項

決議事項

**FDKグループは、
Smart Energy Partnerとして、
先進技術を結集し、
お客様に電気エネルギーを
安心して効率的に活用いただき、
持続可能な社会の実現と発展に貢献します**

戦略Framework：あるべき姿と中期事業計画「R2」方針 **FDK**

あるべき姿

Visionが
達成された
と言える状態

誰に：人々の暮らしと社会を支える企業と個々のユーザーに

何を：クリーン且つ、安全な電気エネルギーを安定的に活用できる
オフリングをお届けする

(電池/エンジニアリング, 次世代電池, パワーマネジメントソリューション)

いつ：2029年

目標：売上 800億円 (うち新規ビジネス 30%)/営業利益率 7.5%

R2:23~25年度

1) 主力ビジネスの利益ある成長の加速

- ✓ 伸びる市場・付加価値の高い市場への注力
- ✓ 構造改革による事業規模の適正化

2) 新規ビジネスの始動と開拓

- ✓ 次世代電池ビジネスおよび、ソリューションビジネスの本格稼働
- ✓ 次々世代電池、ソリューションビジネスの要素開発

3) 認め合い・高め合う文化の醸成

- ✓ 各自が能力を発揮できる仕組みの構築
- ✓ ガバナンスを含む経営の質の向上

主力ビジネスの利益ある成長の加速

■ ニッケル水素電池：ターゲットとする5本柱市場の確立

- ✓ 車載アクセサリ・家電・社会インフラ・電源バッテリーバックアップ・モビリティ市場での主要顧客獲得
- ✓ 技術VEによる材料費高騰へのレジリエンス強化、BAOTOU FDKとの機能連携確立

■ リチウム電池：新製品開発と新市場開拓による占有率のアップ

- ✓ メータ市場拡販とIoT機器/医療市場の新規開拓、生産の増強と効率化

■ アルカリ電池：付加価値の追求と売上拡大による事業価値の向上

- ✓ 構造改革/原価低減推進による競争力UP、SDGs訴求製品開発による商品価値向上

■ 電子事業：事業価値向上、ビジネスモデルの転換

- ✓ 差別化製品開発、社内外との柔軟な連携による拡販、製造ラインの自動化、DX化

■ エンジニアリング：将来を見据えた新規拡販強化

- ✓ マーケティング強化による新規顧客開拓の拡大、他社との差別化

新規ビジネスの始動と開拓

■ 全固体電池：電池性能および生産性改善の加速

- ✓ 充電特性改善による製品力強化、高容量化に向けた要素開発推進

■ 次世代電池：特定顧客向け量産に向けたビジネスプランの精査

- ✓ ニッケル亜鉛電池：特性改善と特定顧客向け製品仕様確立、サンプル出荷の拡大
- ✓ 次々世代電池：要素技術の開発加速

■ パワーマネジメントソリューション：高度化開発とビジネスモデルの検討

- ✓ 特定プロジェクトのブラッシュアップの継続（設計力、安全性能向上）
- ✓ パートナーとの共同開発の継続および実証実験の実施、市場開拓等

認め合い・高め合う文化の醸成

■ ガバナンス強化

- ✓ グループ経営管理・セキュリティ・内部統制・公正な取引の更なる強化
- ✓ 構造改革の継続・DX加速による企業価値の向上と情報開示の充実による認知度向上

■ 人的資本経営の強化

- ✓ 人材価値向上に向けた教育体系の進化、シニア社員の活躍推進
- ✓ 人材リソースの可視化による戦略的人材マネジメントの実現
- ✓ 健康経営の推進による環境改善と働きがいの向上

■ 社会的課題への取組（サステナビリティ）

- ✓ 事業を通じ、5つのマテリアリティに注力し、持続可能な社会実現の課題解決へ貢献
- ✓ 社会貢献活動の継続実施、コミュニティのメンバーとしての地域社会への貢献

2024年度の業績予想について

■ 売上高

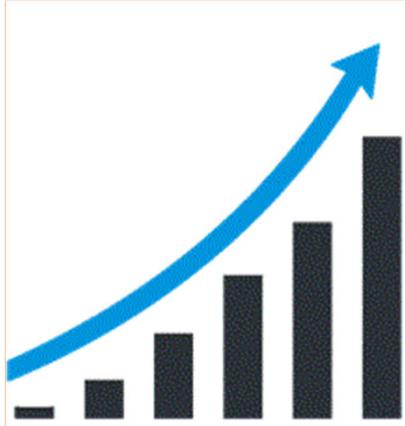
- ✓ 前期比+0.5%と前期並を予想
電子事業の減収影響をニッケル水素電池事業の売上回復により影響抑制

■ 営業利益

- ✓ 前期より大幅に回復し、二桁億円の復帰を目指す
- ✓ 外的要因：前期に比べ原材料費は下落する見込みで、販売価格調整や為替影響を勘案しても改善を見込む
内的要因：電子事業の減収影響や労務費上昇等を技術VE、BAOTOU FDKの利益取り込み等で抑制する一方、来年度以降の事業拡大を目指し、拡販活動にリソースを投入

単位：億円	2023年度実績 (a)	2024年度予想 (b)	増減額 (b-a)	増減率 (%)
売上高	626.7	630.0	+3.2	+0.5%
営業利益	+5.6	+10.0	+4.3	+75.6%
(売上高比)	+0.9%	+1.6%	+0.7pt	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	+1.2	+2.0	+0.7	+65.7%

株主様への約束



従業員に対する責任

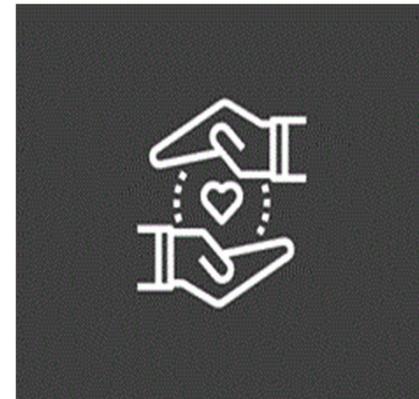


お客様の満足



and
(全てに
応える)

社会への貢献



FDK

進化に挑戦 輝く未来と笑顔のために